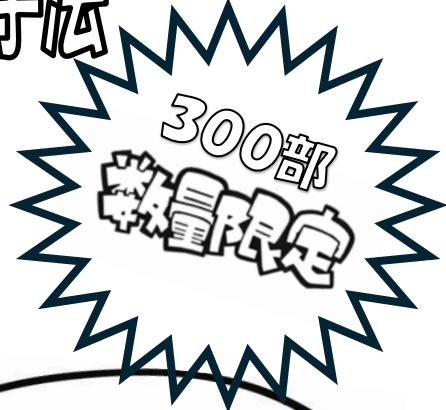
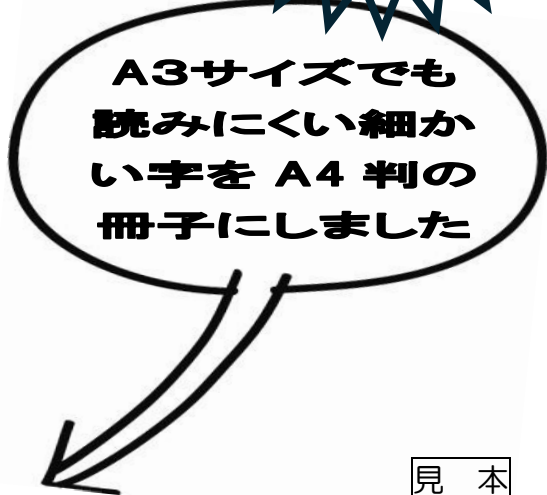




適切なケアマネジメント手法 項目一覧



適切なケアマネジメント手法の概要版の
基本ケア+4疾患・1 予防すべてを1つの冊子にまとめました。
より見やすく、実践で活用できます！



概要版

支援される支援内容	小項目	支援される支援内容	支援の概要、必要性 支援の概要、必要性	適切な支援内容とするための関連するアセスメント/モニタリング項目等 主なアセスメント項目 ※内容の詳細や留意点などは本編を参照	相談すべき 専門職
1-2 再発防止の予防	1-1-1 転倒予防	1 転倒した状況や要因を把握し評価することにより、転倒しやすい状況の改善や、適切なリハビリテーション目標を設定。 ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施	転倒した状況や要因を把握し評価することにより、転倒しやすい状況の改善や、適切なリハビリテーション目標を設定。	過去に転倒歴（転倒が起きた状況など） 転倒に対する本人・家族等の理解度 自宅内の動線（日常的に過ごす場所、自宅内の動線（日常的に過ごす場所、	医師、看護師、PT/OT/ST、介護職
		2 自身の身体機能（採血、視覚聴覚）の理解の交換と転倒を予防する体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施	自分の身体機能を理解し、それにあつた生活動作を身に付けることで、転倒を予防し、再発防止を予防。	転倒に対する本人・家族等の理解度 本人の身体能力、生活動作の確認	医師、看護師、PT/OT/ST、介護職
		3 転倒しにくいするための身体機能の向上ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施	転倒しにくいための身体機能向上すること転倒を予防し、再発防止を予防。	転倒に対する本人・家族等の理解度 本人の身体能力、生活動作の確認	医師、看護師、PT/OT/ST、介護職
1-2 再発防止の予防	1-2-1 転倒予防	4 転倒予防の支援 ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施	自宅での生活を円滑に進めるため、本人・家族等が円滑に生活できるように、転倒の必要性及び転倒の予防方法を理解し、必要に応じて専門職と連携して支援体制を整備。 日常生活に留意点があるため、本人・家族等に加え、ケアに関与する他のメンバー（専門職と連携して支援体制を整備。	転倒の必要性及び転倒の予防方法に対する本人・家族等の理解度 本人の日常生活（24時間）の生活リズム・活動の管理状況（薬の管理状況、保管方法） 転倒の必要性及び転倒の予防方法に対する本人・家族等の理解度 本人の日常生活（24時間）の生活リズム・活動の管理状況（薬の管理状況、保管方法）	医師、歯科医師、看護師、薬剤師、PT/OT/ST、介護職

見本

1 再骨折の予防		1. 転倒した状況や要因の継続的な把握・評価を確認する体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施
1-1. 転倒予防	1-1-1 転倒予防	
支援の概要、必要性	適切な支援内容とするための関連するアセスメント/モニタリング項目等	
支援の概要、必要性	主なアセスメント/モニタリング項目 ※内容の詳細や留意点などは本編を参照	アセスメント項目 モニタリング項目 相談すべき専門職
転倒した状況や要因を把握し評価することにより、転倒しやすい状況の改善や、適切なリハビリテーション目標を設定。	過去の転倒歴（転倒が起きた状況など）	0 0 医師、看護師、PT/OT/ST、介護職
	転倒に対する本人・家族等の理解度	0 0
	自宅内の動線（日常的に過ごす場所、	

日本総研から基本ケアの項目一覧が公開されていますが、全ての概要版を同じ様式にそろえて一冊にまとめました。

現場ではもちろん、法定研修等でも活用できます。

発行 12月上旬
販売予定価格 2,800円（消費税込み）
申込方法 QRコード又は本会のホームページからお申込みください。



問い合わせ先 愛媛県社会福祉協議会 福祉人材部 長寿推進課 (担当: 渡邊・平田・久保)
〒790-8553 松山市持田町3丁目8番15号 愛媛県総合社会福祉会館2階
TEL 089-921-8359 FAX 089-921-3398
Email caremane@ehime-syakyo.or.jp